



クラスの様子【1月号】



ひよこ・りすぐみ 今月の目標

『生活のリズムを整え、健康に過ごす。』

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。12月は、体調を崩し、お休みする子が多く見られました。まだまだ寒い時期が続きますので引き続き健康管理には、気をつけていきたいと思います。そんな12月は、暖かい日もありお散歩に行ったり西の広場で遊んだりしました。お散歩は保育園周辺やポキポキ広場、円満寺、真福寺とグループに分かれて行きました。ポキポキ広場は少し遠いのですが、みんな体力がついてきてしっかり歩くことが出来ているなど感じています。クリスマス製作では、クリスマスが来るのを楽しみにしながら製作をしていました。クリスマス会では「あわてんぼうのサンタクロース」の曲に合わせて鈴を鳴らしたり、自分たちで集めたどんぐりのマラカスを振って楽しんでいました。生活面では、着替えの時にズボンを自分でやってみようとしている子が少しずつ増えてきました。お友だちがやっているから自分もやってみようという頑張る姿も見られるので引き続き見守っていききたいと思います。(由美)



うさぎくみ 今月の目標

『発表会に向けての取り組みに楽しんで参加する。』

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈り致します。12月のうさぎくみでは、戸外で身体を動かして遊ぶ時間をしっかりと確保し、追いかけてこや運動会あそびなど、様々な遊びに取り組むことができました。子どもたちの中には「だるまさんがころんだしよ！」とお友達や保育士に声を掛けて楽しむ子の姿もあり、“ルール”のある遊びも楽しんで出来るようになったんだな、と子ども達の成長を感じることができました。今月末にはうさぎくみさんにとって初めての発表会があります。かわいい元気いっぱいの子どもの姿をお父さん、お母さん達に見てもらえるといいなと思います！(安田)



以上児 今月の目標

『冬の自然の中で元気に体を動かして遊ぶことを楽しむ。友達と一緒に表現する楽しさを味わう。』

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお祈り致します。年末年始はお子様とどのように過ごされたでしょうか？子どもたちからお話を聞くのが楽しみです。園でもお正月ならではの伝承あそびに親しみながら園生活のリズムをゆっくりと取り戻し健康に過ごしていきたいと思います。先月、保育室のゾーン(あそびごとのスペース)を見直し、子どもたちがより好きな遊びに集中して取り組めるよう設定しました。今まで使用していなかったロフト部分にくつろいだりごっこあそびを楽しんだりできる場所を作ったり、ちょっとした隠れ家のような場所を作ったりと子どもにとってワクワク出来るゾーンを増やしました。さらにあやとりやけん玉、こま回しなどの昔からあるあそびにも興味を持ってもらえるといいなという思いから伝承あそびゾーンも作りました。子どもたちにとっては新しい玩具の登場です。目をキラキラさせながらも「どうやってやるの？」と困惑気味の子ども達。こんな時は子ども達の思考力や想像力を育む大チャンスです。保育士が最初からやり方を教えるのではなく子どもたちに「どうやって遊ぶと思う？」問いかけてみると「こうかな？」「持ち方が違うのかもよ？」「そのやり方はあぶないやん。」と試行錯誤しながら友だちと会話を楽しみ自分の意見を伝え合う姿がみられました。自分達で考えやってみることで、成功させたい！うまくなりたい！他の技もやってみたい！という気持ちがどんどん芽生え、あそびが広がっていきます。「もっと難しいあやとりがやってみたい。」というリクエストがあったので、お部屋にあやとりポスターを貼ってみました。一人で黙々と取り組む子、友だちと相談しながら取り組む子、隣で友だちの様子をじっと見つめている子…。このようにあそびや目的は同じでも、取り組み方やその過程は一人ひとり違っていることが分かります。これからも子ども達が自分らしく、いきいきと活動出来る環境を整えていきたいなと思います。今月はいよいよ生活発表会です。今回もやってみたい演目を自分で選び、振り付けやセリフも一緒に考えました。表現することの楽しさを味わいながら楽しく取り組みながら本番を迎えたいと思います。(一見)

